

約7割の20代が、女性管理職比率が高い企業は好感が持てると回答。「ダイバシティを重視している企業だと感じる」「社会課題に取り組む姿勢を感じる」の声/20代アンケート

株式会社学情は、20代の仕事観をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、「女性管理職比率」に関して調査。女性管理職比率が高い企業について、「好感が持てる」と回答した20代が25.8%に上りました。「どちらかと言えば好感が持てる」43.5%を合わせると、約7割の20代が、女性管理職比率が高い企業に好感を持っていることが分かります。「時代の潮流に乗っている企業だと思う」「ダイバシティを重視している企業だと感じる」「社会課題に取り組む姿勢を感じる」「SDGsのなかでも、ジェンダーの平等には強い関心を持っている」などの声が寄せられました。また、4割超の20代が、転職活動において、女性管理職比率を意識するとしています。男女別では、「意識する」「どちらかと言えば意識する」と回答した割合が、男性は28.5%、女性は58.9%となりました。6割弱の20代女性が「意識する」としており、関心の高さが伺えます。

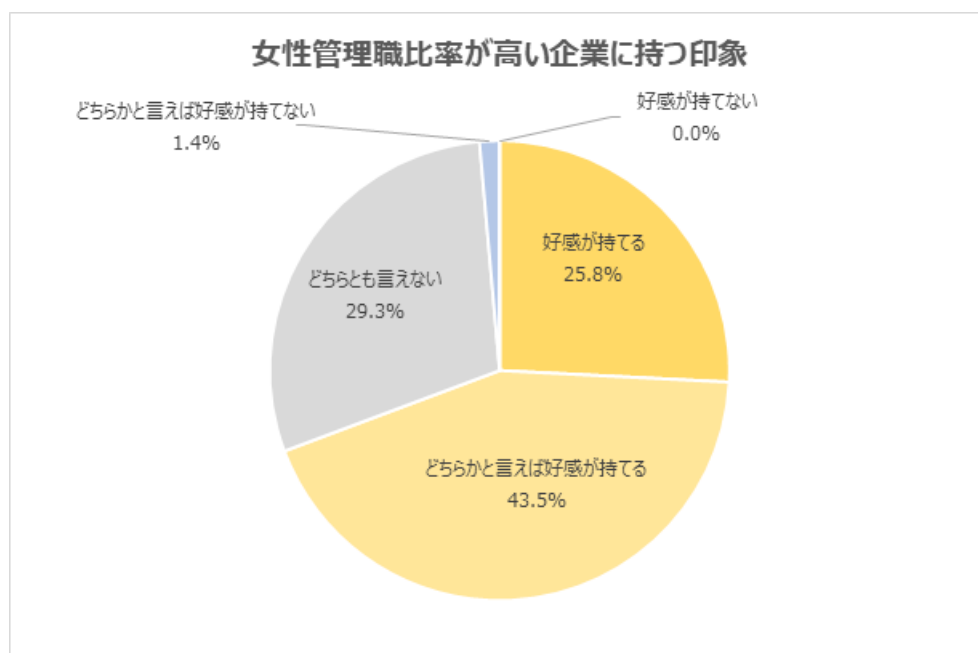
【TOPICS】

- (1) 約7割の20代が、「女性管理職比率が高い企業は好感が持てる」と回答
- (2) 転職活動において、女性管理職比率が高いことを知ると志望度が上がると回答した20代は35.8%
- (3) 4割超が、転職活動において女性管理職比率を意識

【調査の背景】

企業が抱える人材の価値を示す「人的資本」の開示が促され、金融庁も、男女別の賃金や女性管理職比率などを有価証券報告書に記載することを23年度にも義務づける方針だと報じられています。「人的資本」の開示が進むなかで関心が高まっている「女性管理職比率」について、20代はどのように捉えているのか調査しました。

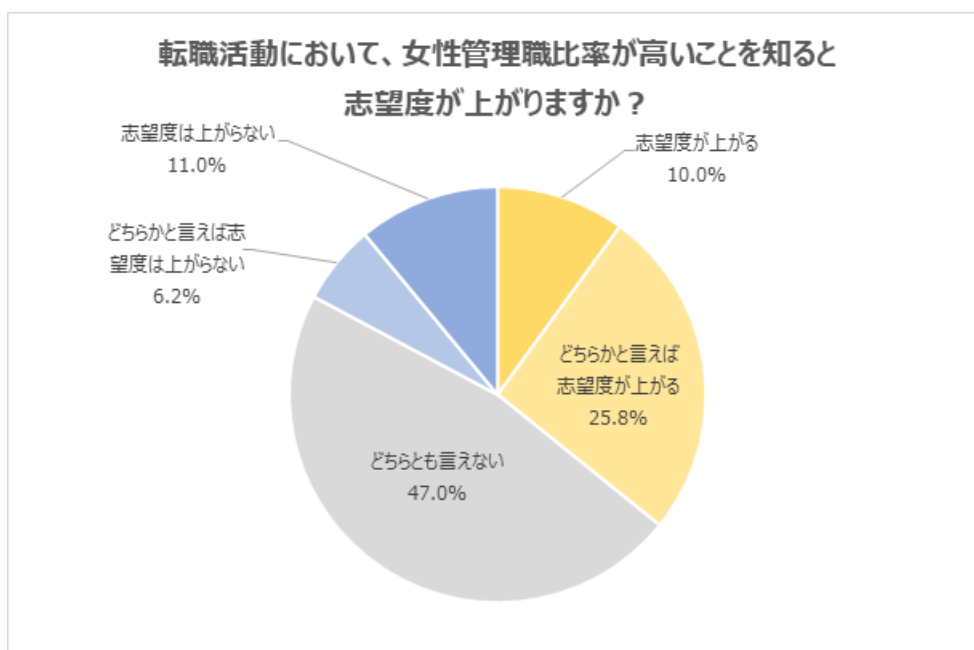
(1) 約7割の20代が、「女性管理職比率が高い企業は好感が持てる」と回答



女性管理職比率が高い企業について、「好感が持てる」と回答した20代が25.8%に上りました。「どちらかと言えば好感が持てる」43.5%を合わせると、約7割の20代が、女性管理職比率が高い企業に好感を持っ

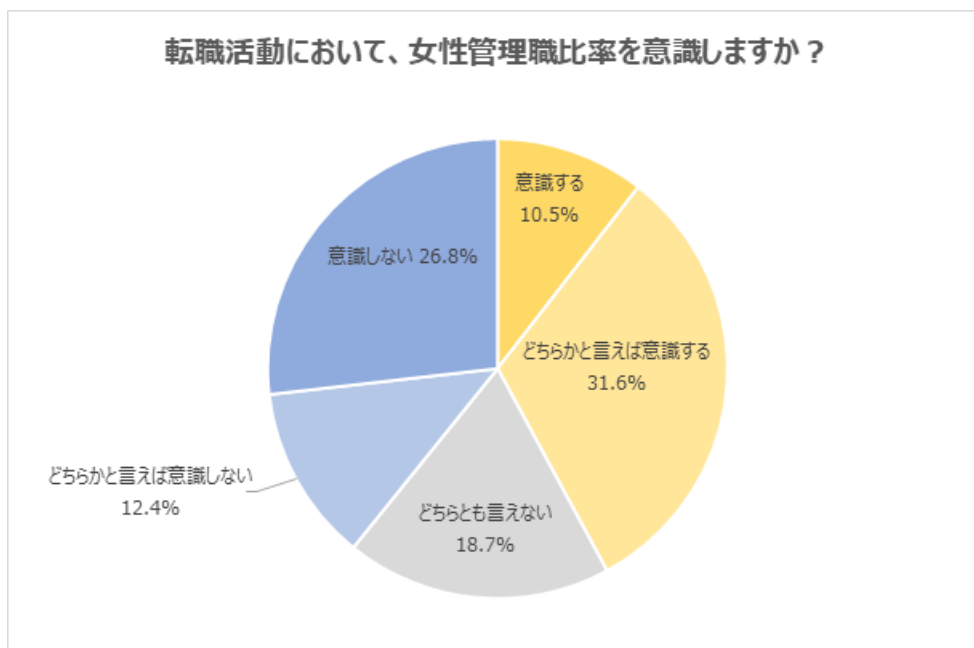
ていることが分かります。「時代の潮流に乗っている企業だと思う」「ダイバシティを重視している企業だと感じる」「社会課題に取り組む姿勢を感じる」「SDGsのなかでも、ジェンダーの平等には強い関心を持っている」などの声が寄せられました。

(2) 転職活動において、女性管理職比率が高いことを知ると志望度が上がると回答した20代は35.8%

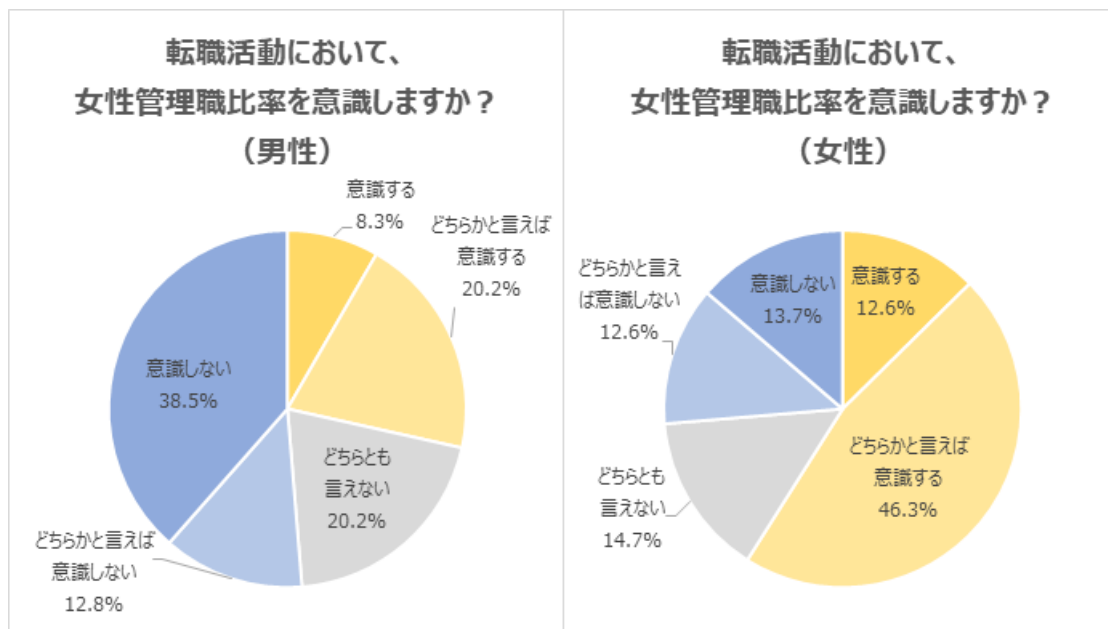


転職活動において、女性管理職比率が高いことを知ると「志望度が上がる」「どちらかと言えば志望度が上がる」と回答した20代は、35.8%となりました。「性別に関係なく、働きやすい環境が整っていると感じる」「女性も活躍でき、かつ正當に評価されていると思える」といった声が寄せられました。

(3) 4割超が、転職活動において女性管理職比率を意識



転職活動において、女性管理職比率を「意識する」「どちらかと言えば意識する」と回答した20代が42.1%を占めました。転職活動において、4割超の20代が、女性管理職比率を意識していることが分かります。男女別では、「意識する」「どちらかと言えば意識する」と回答した割合が、男性は28.5%、女性は58.9%となりました。6割弱の20代女性が「意識する」としており、関心の高さが伺えます。



■調査概要

- 調査対象：[20代専門]転職サイト「Re就活」へのサイト来訪者
- 調査方法：Web アンケート
- 調査期間：2022年6月3日～2022年6月12日
- 有効回答数：209名

つくるのは、未来の選択肢

